

パブリックコメント回答集

市民からの意見と市の考え方

今回のパブリックコメントにおいて、駐車場の規模や運動施設移転、公園整備における具体的要望等15名の方から23件の意見が寄せられました。

意見の内容	市の考え方
<p>高校野球に携わり、スピードスケートやアイスホッケーも経験している者です。また近隣住民でもあり、現在は子供のスピードスケートでリンクに通っています。</p> <p>屋内スケートリンクについては、条件が整うのであれば賛成の立場です。野球場の移転については賛成です。現在は両翼が狭い。電工掲示板でない。記者席がない。ロッカー及びシャワールームがない。駐車場が狭いなど高校野球のメイン球場の一つであるにも関わらず、他都道府県からはかなり劣っている球場です。</p> <p>秋田県のこまちスタジアムの規模を現存する長根球場を取り壊す前に建設することを要望します。なぜ、取り壊す前かと申しますと、毎年長根と東の両球場には、県内外様々な団体の大会が毎週末入ります。</p> <p>その調整は非常に困難な状況です。野球のみならず各競技も同様であると思われます。ホームページに公表している野球場移転の内容では、納得し難いです。この球場の調整が困難であることを、役所の担当責任者の方は同席する等把握し、他施設の移転をリンクの後回しにするのではなく、同時に展開してもらわなければ困ります。</p>	<p>野球場については、本再編プランにおいて中・長期的に新運動公園への移転が望ましいとしておりますが、野球場をはじめ各運動施設の移転・取り壊しについては、他の場所に代替施設の確保ができた段階で行い、出来る限り施設利用への影響がないよう進めたいと考えております。</p> <p>また、整備される野球場の規模につきましては、今後、具体的に整備内容を検討する際に各競技関係者からの意見や今回いただいた御意見等も参考にしながら検討していきたいと考えております。</p>
<p>駐車場についてです。屋内スケートリンクを作ることは、冬季アジア大会のような大会を毎年誘致し、観光面を考えていると思います。すると、芝生広場等、近隣の者としては有難いのですが、反面、大きな大会で駐車場が足りなくなることが目に見えています。実際、冬季アジア大会のときは、自宅前に路上駐車され、自分の車を出すことができなくなりました。</p> <p>駐車場の規模も、原案では現状を把握しきれないように感じます。</p>	<p>本プランでは、中心市街地に近いというメリットを最大限に活かすことが重要であり、観光面や地域の活性化を促すため、大きな大会等の開催時には、中心市街地の民間駐車場を活用していただくことを考えております。</p> <p>屋内スケート場は、今後の長根公園においてシンボリックな存在ではありますが、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い交流するための空間も重要であると考えております。そのため、年に数回程度と考えられる国際大会等のために、必要以上に大きな駐車場は設置せず、ソフト面での駐車対策を進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>また、冬季アジア大会等では、近隣の路上駐車が見られましたので、今後の屋内スケート場の整備も見据え、様々な対応策を考えてまいります。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>スピードスケートの競技人口についてです。他競技と比べ、競技人口は非常に少ないです。昔のように小学生1学年100人は無理であっても、男子だけで50人は確保すべきだと思います。スケート連盟が競技人口拡大する努力もし、各小学校もスケート部がなくなっていますが、部活としてスケート部があることで、親の影響に関わらず子供もスケートをやることができると思います。1学年男女別で最大2組しか選手がいない競技に、競技人口がそれより多い他施設を犠牲にすることは、いくら氷都とはいえ民主主義ではないと思います。</p>	<p>スケート競技については、屋内スケート場の整備を好機として、競技人口の増加に繋がるよう競技振興に努めてまいります。</p>
<p>これまでの素案作成段階で、各競技の責任者の意見を聞いたり、話し合いの場があったのか疑問です。議員と役所主導は当然ですが、現在携わっている各現場の意見をぶつけあっていないと思います。というのも、野球場移転に関しては昨年夏の高校野球での渋滞も要因になっていると思いますが高野連関係者からは話を聞いてないように思います。</p> <p>早急に各競技団体との会議もして頂きたいと思います。</p> <p>以上4点を具体的かつ早急に対策し、多くのスポーツ関係者並びに市民が納得して、屋内スケートリンクが完成することを望んでいます。</p>	<p>本再編プランの実現にあたっては、各競技団体や各大会関係者等と十分話し合いを行ったうえで、進めてまいりたいと考えております。</p>
<p>用件のみにて失礼いたします。</p> <p>長根公園再編プランを読ませていただきました。コンセプトには異論はありません。また緑地を広く配置することは、反対ではありません。</p> <p>しかし、スピードスケート等の大会や複合施設の利用に際し、駐車場が狭いと思われます。国際大会を視野に入れるのであれば、それなりの駐車場の確保が必要と思われます。</p> <p>よって、施設利用を第一義に考えると、公園を狭くするのはやむを得ないと考えます。また、それに併せて周辺の道路拡張など、道路整備も合わせて進める必要があると思われます。</p>	<p>本プランでは、中心市街地に近いというメリットを最大限に活かすことが重要であり、観光面や地域の活性化を促すため、大きな大会等の開催時には、中心市街地の民間駐車場を活用していただくことを考えております。</p> <p>屋内スケート場は、今後の長根公園においてシンボリックな存在ではありますが、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い交流するための空間も重要であると考えております。そのため、年に数回程度と考えられる国際大会等のために、必要以上に大きな駐車場は設置せず、ソフト面での駐車対策を進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>周辺道路の拡幅等については、御意見のとおり本プランでも必要だと考えております。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>ジョギングコースを新たに造るようですが、たとえば福岡県の大濠公園のように、ランナーと、散歩する人を分けて、道路でいう二車線のような形にして、それぞれが楽しく目的にあった運動ができるよう配慮してほしいと思います。</p> <p>また、距離についても、百メートルごとにラインを付けて、二キロ、三キロとなるようなコースにしてほしいと思います。コースの幅も広く取り小学生や中学生の駅伝コースにも使えるような施設にしたらどうでしょうか？</p>	<p>頂いた御意見を踏まえ、今後の設計に活かしていきたいと思います。</p>
<p>八戸市での施設を建てる際に私が常に疑問に思うことは「人の流れ」です。つまり動線が考えられていない、ということです。それぞれの施設はすばらしいのに、どれをとっても一口で場所の説明ができないのが現状です。このままでは外出する市民が、一箇所を訪れ、街を素通りし家に帰る、という流れはとめられません。</p> <p>街を回遊させ、遊ばせる動線を作らねばなりません。そのためには長根公園の玄関を東口にする必要があります。もし今までどおり西口を表とすると、何も変わらないどころか、街を二分してしまい、活性化にはつながりません。中心街にリンクができる、というのは活性化をしかけるまたとないチャンスです。</p> <p>皇室の方々も八戸入りする際はいつもこの東口の長根前を通ります。この八戸の玄関というべき通りがまるで暗く、夜も安心して歩けないことが中心部の落とし穴です。市役所や商店街に面する東口を広く開放し、明るく作り変えてください。是非歩いて長根から街へ散策できる動線、玄関を考えて下さい。中心街活性のことを思う切なる願いです。よろしく願い致します。</p>	<p>本再編プランでは、歩行者の動線を中心市街地側から誘導するように考えており、その中でも中心商店街や駅に近く人通りの多い東口をメインの玄関口としております。西口側は従来のまま自動車専用の出入り口とし、安全面を考慮し人と車の動線の分離を基本においております。</p> <p>公園と市街地及び公園と駅やバス停をつなぐ歩行者動線については、安全性や快適性が高く、魅力あるものにしていくことを検討していきます。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>市民の意見を募るパブリックコメント開始ということで一筆さしあげます。屋内スケート場をつくる為に、県から予算をいただく為にいろいろなものを犠牲にしてまで案を提出するという行政のしくみには、市民としては手を出せないところもあります。が、視点は360度あるのですから、その一角から細かいことですが感じたこと、述べさせて下さい。</p> <p>私は、生まれも育ちも八戸、長根っ子の60代女性です。天然リンクの氷の割れ目を渡り滑るスリル感、風の子が風切って滑る爽快感、夜空にパッドや氷の音響く、灯りの下のナイター試合見物、夏は虫取り網を持って、アメンボやオニヤンマを追いかけたワクワク感、更上閣の裏下の坂のソリ遊び、風物詩の世界でした。</p> <p>現在も球場やプールなど人の動きや声が聞こえ直に見られるのは、季節や活気を感じて、良い風景です。消すことができない五感フルな心情です。前置きが長くなりました。日頃、ジョギング、ウォーキング、犬の散歩など健康増進に利用している人々もいる便利な場所です。今後も規制されずに楽しめるようにするのが希望します。</p>	<p>本再編プランは、長根公園に屋内スケート場を建設するために実施されて来た検討会等での方向性や、アンケート、ワークショップ等での市民意見も踏まえ、屋内スケート場をシンボルとした長根公園のセントラルパークとしての、将来像を示すものです。</p> <p>新たな長根公園では、従来の運動施設中心の公園から、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い、交流する公園へと転換を図り、多様な人が多様な利用を行うことのできる空間としていきます。</p>
<p>「四季の森」を北風を遮る為に長い年月をかけて作るのでしょうか。長根堤は低地であり、山ではないので「森」という概念は違和感があります。寧ろ、今ある桜も活かし、ポプラやいちようなどの長い大規模な並木道を作り、人専用の散歩道にするのは、素敵だと思います。車道だらけの街中は、散歩道が少ないです。</p>	<p>この空間は樹木が密に存在しているイメージではなく、快適な緑陰のある疎林を形成し、道路側(まち側)から公園の中の様子が分かるような見通しの効く緑地とすることを想定しております。また、自由に散策できるような空間とし、既存の樹木についても極力活用するように致します。</p> <p>なお、四季の森は本プランにおける呼称であり、整備する際には公募等の方法も考えてまいります。</p>
<p>「子供の広場」は防犯上(というのも悲しいですが)、死角の無いようにするには、「森」では邪魔をするように思います。お年寄りが安全に散歩できるように、車道を横断しないで並木道に入れるように、介護者の駐車場の位置を決めるのが良いと思います。</p>	<p>上記のとおり、子供の広場周辺の緑については、見通しがきく疎林とします。また、大規模な芝生広場と一体となった開放的な空間となるようにします。北口に配置する駐車場については、車道を横断せずに園内を散策できる動線確保を行います。</p>
<p>「長根の池」は悲しいことですが、落ちてもしよい安全な深さを希望します。と同時に、氷都八戸の象徴的存在なので、薄氷や厚い氷が張るのを見られたり、とんぼや水草が見られたり手つかずの自然も残したい気持ちです。</p>	<p>長根の池については、頂いた御意見を踏まえ、今後の設計に活かしていきたいと思っております。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>「花の広場」は、更上閣という古式建物やえんぶりの庭つながりで趣のある日本庭園を希望します。老人人口が多いのですから、京都のような佇まいの場所も減りつつあるので、敢えて作ることもあっていいと思います。東口から入ると左手に石垣があり、大木が覆い被さるような風景があります。大木の根が張って、守られている裏の風景です。大木は、人の手でむやみになくさないようにできればと思います。</p>	<p>花の広場についても、頂いた御意見を踏まえ、今後の設計に活かしていきたいと思います。樹木については極力保全いたします。</p>
<p>洗練された都会風な明るさも場所によっては必要ですが、名残を感じられる、親しみのある良い物も努力して残して、新しい風景に溶け込ませられるような、美術的なデザインを希望します。陰と陽でバランスを取りたいものです。ほんの少しでも役に立てられたら幸いです。</p>	<p>御意見を頂いたように、大規模で活動的な空間と、地形の変化を活かした落ちつきのある奥庭的な空間など、幅広く人が利用することのできる公園づくりを行っていきます。</p>
<p>県道 251 妙売市線の交差点が交通上、第一の問題点(坂の頂点が交差点で隣の信号が近すぎる)</p>	<p>県道妙売市線の交差点については、勾配の緩和や右折レーンの延長、園内スペースを活用した歩行空間の確保等を検討していきます。</p>
<p>勝運橋、長運橋出入口の幅不足と共に周辺道路の幅不足。4 車線は欲しいところ。</p>	<p>長運橋や周辺道路の拡幅については、本再編プランでも必要と考えております。</p>
<p>以前の大会で周辺住宅地への多量の違法駐車の問題となったこともある。駐車場不足と流れが悪いことによる。 周辺住民に迷惑のかかるようなことのないよう、開発を望みます。</p>	<p>本プランでは、中心市街地に近いというメリットを最大限に活かすことが重要であり、観光面や地域の活性化を促すため、大きな大会等の開催時には、中心市街地の民間駐車場を活用していただくことを考えております。</p> <p>屋内スケート場は、今後の長根公園においてシンボリックな存在ではありますが、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い交流するための空間も重要であると考えております。そのため、年に数回程度と考えられる国際大会等のために、必要以上に大きな駐車場は設置せず、ソフト面での駐車対策を進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>また、冬季アジア大会等では、近隣の路上駐車が見られましたので、今後の屋内スケート場の整備も見据え、様々な対応策を考えてまいります。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>1月12日のデーリー東北の新聞記事を見て、先ず感じたことは長根公園に県立屋内スケート場を作る目的が何なのか、一番大事なことが“ぼやけている”ということです。</p> <p>県立屋内スケート場を作ることは、スケートを通じて市民の健康と福祉の向上、そしてスケート大会やイベントなどを通じて市の経済の活性化を図ることだと思いますが、この再生プランの目的は、市街地に近いという立地条件を無視し、何と「自然豊かな公園」を目指すと言うのです。八戸は車で10分も走れば自然豊かです。この高齢化・人口減少社会に公園に対する考え方が、高度成長時代のままの認識しかないのか？そもそも担当課が公園緑地課でいいのか？疑問を感じるのです。</p> <p>八戸では、大型観光バスで買い物や食事出来る場所は八食センターくらいしかありません。中心街の活性化の為に、国際的なスケート大会に支障のない駐車場を備えることが必要不可欠です。</p> <p>そしてスケート大会やイベントだけでなく、お祭り・えんぶりや全国規模の会議等には、大型バスの無料駐車場として活用していけるだけの、また災害時に救援車両が支障なく駐車できる大きな駐車場が必要で、この再生プランの駐車場では狭すぎます。</p> <p>場合によっては、朝市会場や山車小屋などに活用することも考える必要もあり、大きな芝生広場に何の意義があるのか疑問に思います。複合施設の前にある芝生広場を小さくしてもここに、大きな駐車場を作るべきです。</p>	<p>本再編プランは、長根公園に屋内スケート場を建設するために実施されて来た検討会等での方向性や、アンケート、ワークショップ等での市民意見も踏まえ、屋内スケート場をシンボルとした長根公園のセントラルパークとしての、将来像を示すものです。</p> <p>従来の運動施設中心の公園から、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い交流する公園への転換を図り、また、立地条件を最大限に活かした中心市街地における交流拠点として位置付け、観光面や地域の活性化を促すために、中心市街地の民間駐車場の活用や公共交通の利用促進を基本においております。</p> <p>そのため、年に数回程度と考えられる国際大会等のために、必要以上に大きな駐車場は設置せず、ソフト面での駐車対策を進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>また、広大な芝生広場には憩いの場としてだけではなく、有事の際の活動拠点や緊急車両の駐車場、緊急応急資材の集積場所としての役割等もあります。</p>
<p>御世話になっております。長根公園が生まれ変わると言うことで、とても楽しみに思っております。参考になるほどの意見ではないかもしれませんが、いくつか希望がありまして、メールさせて頂きました。</p> <p>私達家族にはペットが居てアウトドアが趣味なのですが、愛犬を連れて出掛けられる場所が少なく、残念に思っていました。ペット連れで出掛けたり、バーベキュー出来る場所は、近場では南部山公園くらいしかありません。長根公園でお散歩やアウトドアが出来たらと思うと共に、ペット連れが楽しめる施設が少ないので、ドックランやペット同伴 OK のショップやレストランなど、出来れば全天候型の場所が欲しいです。</p> <p>市内ではペットがいる家庭は多いので、この様に思っている方は多いと思います。私達家族も、青森市や盛岡まで足を伸ばす事もあり、八戸にはペット関係の施設が少なく、他の地域が羨ましくなります。ご検討宜しくお願い致します。</p>	<p>ペット同伴での利用やバーベキューについては、施設のあり方や運営面等検討していきます。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>長根公園再編プランを読ませて頂きました。それで、私なりの意見を申し述べさせていただきます。</p> <p>野球場、武道館等を移転することは、当然の事として賛成致します。それで野球場に関してですが、プロ野球を呼べる球場も検討に入っている様ですが、是非、前向きに考えて頂きたいと思います。</p> <p>屋内スケート場ですが、ほぼ現在地に固まっている様ですが、市長の考えとすれば、国際大会も開催できる施設を考えておられる様ですが、私もそれは賛成でございますが、ただ、現在地に作るとなると駐車場スペースの問題、また、大型バスが乗り入れる道路を拡幅する計画の様ですが、かなり難しい様な気がします。</p> <p>国際的な大会になると、かなりの人数が来ることが予測されます。そうしますと、1500～2000 台の駐車スペースが必要になるかと思われれます。市の考えでは、自家用車で来るのを控えて頂き、発想を変えて公共交通機関のバスを利用してもらおうと考えている様ですが、現実はその様にならないと思います。</p> <p>ラピア、ピアドウ、シンフォニープラザ、おいらせ町のイオンモールに何故人が集まるかと言うと、駐車場が広くあることが衆目の認めるところではないでしょうか。それで、イベントの無い時は無料駐車場として開放すれば、中心商店街の活性化にもつながると思います。ただし、その前提として、商店街を魅力あるものにしなければならないのは、当然、必須条件になります。</p> <p>現在考えられるのは、今の状況の中で、人口の自然増、社会増が見込めない中では、如何にして八戸市に人を呼び込むかだと思います。そのために無料駐車場無しには前に進まないし、有料駐車場業者の問題もありますが、将来の八戸市の発展を考えた場合、少し我慢してもらい将来の布石のために、協力して頂けないものかと思えます。</p>	<p>本プランでは、中心市街地に近いというメリットを最大限に活かすことが重要であり、観光面や地域の活性化を促すため、大きな大会等の開催時には、中心市街地の民間駐車場を活用していただくことを考えております。</p> <p>屋内スケート場は、今後の長根公園においてシンポル的な存在ではありますが、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い交流するための空間も重要であると考えております。そのため、年に数回程度と考えられる国際大会等のために、必要以上に大きな駐車場は設置せず、ソフト面で様々な対応策を検討してまいります。御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>公園内の駐車場の運営については、今後、検討してまいります。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>長根の森セントラルパークは、豊かな水と緑に抱かれた、自然豊かな環境を謳われております。イメージは、絵コンテであります。東京の明治神宮のような鎮守の森を目指し造成してもらいたい。</p> <p>敷地に入ると、その静けさと厳かさに包まれ、清清とした鬱蒼に茂った森、そしてこの県南地域本来の木々により構成される「鎮守の森」は地震や台風などの時でさえ、人の命を守ってきました。阪神淡路大震災では、本物の木が倒れず、逆に火を防ぐ役割を果たしたことが確認されています。本来あるべき^{ふるさと}故郷の木による^{ふるさと}故郷の森の重要性を認識して頂きたいと思いません。</p> <p>大きく分けても高木層、亜高木層、低木層、下草層、土壌という土地本来の、森の立体的な構成が大事であると言われております。カエデやナラ、ブナ類など、北東北の植生にふさわしいこれらを植えることが必要と思いません。</p> <p>H16.3 策定の八戸市緑の基本計画で緑化重点地区として、中心市街地地区は位置づけられており、長園公園は緑の拠点として最重要であることから、是非ご検討を願いたい。スポーツやレクリエーション活動の場はもちろんのこと、中心街の貴重な憩いの場、オアシス空間として市民のみならず、県外の観光客にも誇れるような「鎮守の森」を整備していただきたい。</p>	<p>鎮守の森については、防犯上の見直しも考慮しながら、斜面地の樹木を極力活かした緑地の整備を検討してまいります。</p>
<p>屋外スケートリンクの取り壊しは、同時に屋外プールの取り壊しになると思うが、計画では代替施設は、新運動公園へ移転する方向性が示されているが、市民の利便性を考えると計画にある屋内プールを中心市街地地区である長根公園に整備すべきであると考えます。</p>	<p>プールについては、頂いた御意見も踏まえながら今後調整を図っていきたく思います。基本的には頂いた御意見の中にも書かれており、新たな長根公園は水と緑を中心としたセントラルパークを目指しており、運動施設中心型の公園からの転換を考えております。</p> <p>但し、その中でも当地が氷都八戸の発祥の地であること、防災拠点の確保が必要なことから、スケートリンクと体育館に限ってはその機能の維持及び充実を図るものとしています。プールの再整備にあたっては、各種大会にも十分に対応可能な50メートルプール（公認プール）と25メートルプールが併設された屋内の施設が望まれることから、相当規模の施設が必要となり、上記の基本的考え方からすると、長根公園の中に整備することは課題が大きいと捉えております。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>八戸市に建設予定の屋内スケートリンクについては、氷都八戸に相応しい「国際大会を開催できるリンク」での建設を切に望む。国内合宿や全国大会・国体の受け皿として、また国際大会の開催を受け入れることによって、国際的な知名度も上がる。建設維持費などの問題もあるが、中途半端な規模の施設ばかり作っても大きな変化は得られない。</p> <p>多くの外国人が訪れる国際都市を目指しましょう！国際リンク建設は八戸だけではなく、日本のスポーツ界にも必要な施設なので、他の地域に先んじて検討して欲しい。</p>	<p>市としても、国際大会を開催できる規模の屋内スケートリンクを早期に実現するため県へ要望しております。</p>
<p>新設施設の冷暖房等に地域の再生可能エネルギーを活用して環境に配慮すると共に、災害時に備えて欲しい。具体例として、ソーラーパネルや地中熱、八戸市内の製紙工場で作られている木材(地域資源)を活用した「木質ペレット」を燃料とするボイラーが考えられる。</p>	<p>いただいた御意見を踏まえ、再生可能エネルギーの活用について、今後検討していきます。</p>
<p>武道は日本の精神であり、歴史有る八戸にはそれなりの武道館が必要と思う。現状の武道館もすばらしいが、武道館は1つの建物として(複合施設とするのではなく)残して欲しい。また、現在の武道館の柔道場には国内でも珍しく「合気道場」の明示があり、これも継続して欲しい。</p>	<p>武道館については、本プランにおいて中・長期的に複合施設に集約する方向としておりますが、今後、中・長期プランに沿って新運動公園への移転が望ましいとしている各運動施設や、複合施設の具体的な整備内容を検討する際には、各競技関係者からの意見や施設利用状況等も参考にしながら総合的に検討することが必要と考えております。</p> <p>今回いただいた御意見についても、今後の検討に当たっての参考とさせていただきたいと考えております。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>弓道場建設についての提言・要望とその理由</p> <p>1. 「長根公園再編プラン」に示されている複合施設内への弓道場併設</p> <p>①弓道の武道としての特質(それぞれの体力に応じて活動できる生涯スポーツであること)と本協会会員の年齢構成、また高校生が日常的に利用している施設であることや、本道場で開催されるさまざまな行事で、周辺地域や隣接県から多くの同好の士が集う場となっていることを考慮すると交通の利便性と安全確保の必要があり、基本的に市街地に隣接している現在地が適地である。またそれによって、地域交流や市街地域の活性化が促進されることになる。</p> <p>②本弓道場に課されている役割(八戸弓道大会・北奥羽大会・市民弓道教室・各種講習会や段級審査会など)や使命を円滑に果たし、寄せられている期待と信頼に応えるためには、道場以外に学科試験場として利用できる部屋や選手控え室・更衣室などが不可欠である。この点からも複合施設に弓道場を併設すれば、他の運動・武道団体との諸施設の共同利用が可能になる。複合施設に弓道を含めた他都市の事例として、弘前市の県営武道館や秋田市の武道館などを参考にしていきたい。</p> <p>2. 遠的競技用施設の整備</p> <p>①弓道競技には、近的競技(的の直径 36 cm・的までの距離 28m)と遠的競技(基本的に的の直径 100 cm・的までの距離 60m)の 2 種目がある。国民体育大会では、この 2 種目の総合点で順位が決定される。</p> <p>②青森県で遠的場が整備されているのは、弘前市にある県営武道館だけである。県南地域には、日常的に利用できる安全な遠的場がない。このことが、弓道の総合的な競技力の向上の大きな障害となっていることは否めない。そこで、このたび計画されている複合施設の屋上の一 corner を遠的場として整備・利用することをぜひ検討して頂きたい。経費的にも効率のよい企画である。その身近な例として、秋田市の武道館があるので検討の参考にしていきたい。</p> <p>3. 活動継続の確保</p> <p>「長根公園再編プラン」の実現に向けた長期的な取り組みは、恐らくかなりの時間を要すると考えられます。その中で、本協会と弓道場に課された役割・使命を果たし続けて、周囲の期待と信頼に応えるために、また現会員の日常的な活動が阻害されることのないようにするためにも、現弓道場を継続して利用できることが不可欠です。従ってプラン実現に向けた工事過程において、道場利用が中断されることのないようにご配慮頂きたいと思います。</p>	<p>弓道場については、今後、その他の移転が望ましいとしている運動施設とともに、複合施設の具体的な整備内容を検討する際には、各競技関係者からの御意見や施設利用状況等も参考にしながら総合的に検討することが必要と考えております。</p> <p>今回いただいた御意見についても、今後の検討に当たっての参考とさせていただきたいと考えております。</p>

意見の内容	市の考え方
<p>長根公園グラウンドと広場はスポーツ好きな人たちの大切な場所です。なくさないで下さい。</p> <p>私は長根グラウンドの桜並木が好きです。毎年見に行きます。広場は緑化祭、盆踊り、サッカー場といろいろ活用しています。憩いの場所です。リンク跡地に室内リンク作って下さい。</p>	<p>運動場や多目的広場については、これらの機能について、本プランにも示しましたように、早急に代替地等の検討を行います。</p> <p>また、新たな長根公園では既存の桜の移植など保全に配慮しながら、桜の名所を継承するとともに、広大な芝生の広場なども整備し、現在よりもさらに魅力ある公園づくりを推進していきたいと考えております。</p>
<p>①公園を囲む道路の下をくぐる出入口を設ける ②公園の外周に沿うように駐車場を設ける ③市民の憩いの空間を設ける</p> <p>長根公園概略図(案)</p>	<p>道路下のトンネル動線の確保は、今後、整備の可能性について検討していきたいと思っております。</p> <p>本再編プランでは、周辺道路が狭いため安全面を考慮し、公園の外周には駐車場等は整備せず、歩行空間を確保することとし、従来の運動施設中心の公園から、緑地と水辺を中心とした誰もが憩い、交流する公園へと転換を図かってまいります。</p>

パブリックコメントの実施

(1) 意見の募集方法

市のホームページにて、長根公園再編プラン（素案）を公開し意見を募集しました。



[トップ](#) > [市庁・施設](#) > [公園](#) > [長根公園再編プラン\(素案\)への意見を募集します](#)

長根公園再編プラン(素案)への意見を募集します

長根公園再編プラン(素案)に対する、市民の皆様からのご意見を募集します。素案をご覧になり、ご意見をお寄せくださるようお願いします。

- [意見募集チラシ \[33KB ワードファイル\]](#)
- [意見募集チラシ \[94KB PDFファイル\]](#)

[募集期間:平成25年1月11日(金)～平成25年1月25日(金)]

長根公園再編プラン(素案)

長根公園再編プラン(素案)は以下の内容となっています。

- [表紙、目次 \[272KB PDFファイル\]](#)
- 1. [長根公園の現状 \[617KB PDFファイル\]](#)
 1. 長根公園について
 2. 長根公園の変遷について
 3. 県立屋内スケート場の検討経過
 4. 上位関連計画における長根公園の位置づけ
- 2. [長根公園の整備方針 \[358KB PDFファイル\]](#)
 1. 整備コンセプト
 2. 整備方針の設定
 3. 導入施設の検討
 4. 屋内スケート場整備構想
- 3. [影響を受ける既存運動施設の検討 \[213KB PDFファイル\]](#)
 1. 既存運動施設の方向性【短期】
 2. 既存運動施設の方向性【中・長期】
- 4. [長根公園の再編プラン \[8911KB PDFファイル\]](#)
 1. 基本ゾーニングと段階的整備イメージ
 2. 短期的プランイメージ
 3. 中期的プランイメージ
 4. 長期的プランイメージ
 5. 空間構成イメージ
 6. 園外からの動線イメージ
 7. 園内における動線イメージ
 8. 長根公園再配置プラン
 9. 長根公園再編イメージ

長根公園再編プラン(素案)全編版は[こちら \[9376KB PDFファイル\]](#)

※長根公園再編プラン(素案)は、以下の場所でも閲覧できます。
八戸市庁 別館7階 公園緑地課、南郷区役所、各市民サービスセンター、各公民館

意見の応募方法

募集期間

平成25年1月11日(金)～平成25年1月25日(金)
※郵送の場合は、当日消印有効

提出方法

下記の「意見記入様式」または住所、氏名(または団体名)、電話番号を明記した任意様式により、郵送、Eメール、FAXまたは持参で公園緑地課まで提出してください。

意見書

こちらからダウンロードしてください

- [意見記入様式 \[31KB PDFファイル\]](#)
- [意見記入様式 \[28KB ワードファイル\]](#)

※意見記入様式は下記の場所でも入手できます。

八戸市庁 別館7階 公園緑地課、南郷区役所、各市民サービスセンター、各公民館

提出先

郵送の場合	〒031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号 八戸市 都市整備部 公園緑地課 宛
Eメールの場合	メールアドレス koen@city.hachinohe.aomori.jp 八戸市 都市整備部 公園緑地課 宛
FAXの場合	FAX番号 0178-47-0746 八戸市 都市整備部 公園緑地課 宛
持参の場合	〒031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号 八戸市庁 別館7階 公園緑地課 まで

その他

- 提出された意見は、整理した上で、ホームページ等で公表させていただきます。(氏名等の個人情報は除く)
- ご意見等に対して個別の回答はいたしません。

お問い合わせ先

都市整備部 公園緑地課
電話 0178-43-9141(直通)
FAX 0178-47-0746
Eメール koen@city.hachinohe.aomori.jp

Eメールによる問い合わせ

この組織からさがす: [都市整備部/公園緑地課](#)

登録日: 2012年12月20日 / 更新日: 2013年1月11日